



令和6年2月号
杉並区立堀ノ内子供園
園長 高橋 章子

教育調査の結果ご報告

園長 高橋 章子

12月にご協力いただいた「教育調査」の結果が、済美教育センターから届きました。回収率は90%でした。皆様ご協力ありがとうございました。

質問内容1の「子どもの園生活は、全体として満足できるものである。」について、肯定率が100%の評価をいただきました。ありがとうございます。

以下をご覧ください。

No	領域	質問内容(6園共通項目)	総合(昨年)
1	園経営	子どもの園生活は、全体として満足できるものである。	100% (97.1)
2	園経営	園は、教育・保育活動の充実や小学校との円滑な接続を図るために小学校と交流を進めている。	73.6% (81.4)
3	園経営	園は、自園の教育活動に関する評価結果とそれに基づく改善策等の情報を提供している。	79.2% (84.3)
4	教育指導	園は、子ども一人ひとりの興味・関心に応じ、発達に必要な体験をさせている。	92.5% (98.6)
5	教育指導	園は、園だより、ホームページや保護者会等で園の教育内容、幼児の学びの過程や育てている姿を保護者に伝えている。	96.2% (94.3)
6	道徳教育	子どもは、園での生活を通して、道徳性・規範意識の芽生えが育まれている。	90.6% (92.9)
7	体育健康教育	子どもは、園での遊びを通して、健康な体が育まれている。	96.2% (97.1)
8	教育相談	園は、子育てや子ども同士の関わりなどで悩んだとき相談に応じてくれている。	86.8% (88.6)
9	特別支援教育	発達の特性や課題のある幼児など、多様な子どもたちが伸び伸びと自分のやりたいことに向かって取り組める環境づくりがなされている。	84.9% (74.3)
10	地域と共に在る 子供園	園は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。	77.4% (78.6)
計			87.7% (88.7)

今年度から、園での回収ではなく教育委員会によるWEB上での回答と変わりました。昨年度との比較もありますので、考察は別ページをご覧ください。

今年度は、運動遊びを園内での研究テーマに掲げ、学び合ってきました。この広い園庭をフルに活用し、どの学年も心と体を使って遊んできました。小さなケガは常でしたが、大きな事故やけがもなく元気に過ごすことができ、保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

残り少なくなった3学期ですが、毎日を大切に過ごしてまいります。

2月の予定

◆:★午前保育

日	曜	行事予定	日	曜	3月の行事予定
1	木	安全指導 体重測定	1	金	安全指導・身体測定 ひなまつり茶会
2	金	節分④	2	土	
3	土	(暦の上での節分)	3	日	桃の節句
4	日		4	月	④保護者会
5	月	総合避難訓練⑥	5	火	③保護者会
6	火	ぱんだ組・きりん組コンサート◎ うさぎ組個人面談始⑩	6	水	④⑤誕生会
7	水	◆:研究会参加のため	7	木	アイアイ
8	木	アイアイ	8	金	お別れ会
9	金		9	土	⑤地域音楽交流会(有志)
10	土		10	日	
11	日	建国記念の日	11	月	避難訓練
12	月	振替休日	12	火	③誕生会
13	火		13	水	
14	水		14	木	
15	木		15	金	⑤★弁当終
16	金	きりん組大宮小1年生との交流⑥	16	土	
17	土	うさぎ組「劇遊び」⑦ 令和6年度新入園児保護者会(PM)	17	日	
18	日		18	月	◆:修了式準備のため
19	月	うさぎ組★振替休業日	19	火	◆修了式
20	火		20	水	春分の日
21	水	◆:研究会参加のため ぱんだ組・きりん組誕生会	21	木	③④★弁当終
22	木		22	金	◆終業式
23	金	天皇誕生日	23	土	春季休業日始
24	土		24	日	
25	日		25	月	一時保育終
26	月	うさぎ組誕生会	26	火	
27	火	アイアイ	27	水	
28	水	運動遊び	28	木	
29	木	きりん組保護者会◎	29	金	
			30	土	
			31	日	

・ 今月の指導 ・

うさぎ組

製作遊びが楽しくなってきました。ぱんだ組やきりん組が作っているようなものを作りたいという思いから、空き箱を使い始めました。「今日は〇〇を作りたい」と簡単なイメージをもち、空き箱を積んだり、並べたりしながら貼り合わせるようになってきました。また、紙テープやビニールテープのシールなどの素材を空き箱と組み合わせる姿も出てきて、「やってみたらこんないいものができた！楽しいな！」という気持ちを繰り返し味わっています。

今月は、次のことを重点にして指導していきます。

- 自分の思いをいろいろな方法で表しながら遊ぶ。
- 友達と一緒にいろいろなものになりきって遊ぶ楽しさを感じる。

2月は劇遊びがあります。昨年末から、物語の世界観を楽しみながら役になったつもりで動いたり、友達と同じ場で一緒に動いたりすることを楽しんできました。当日も、毎日の遊びの中で楽しんでいる姿の延長線上を見ていただくという気持ちで、ありのままの表現を大切にしていきたいと思います。

ぱんだ組

3学期に入ってから元気いっぱい転がしドッジボールや鬼遊びをして、戸外で十分に体を動かしています。コマや縄跳びにも繰り返し取り組み、できるようになる嬉しさを感じて取り組んでいます。1月の誕生会では司会の引継ぎが始まりました。ドキドキと緊張しながらも、自分たちも大きくなってきたことを感じて張り切っています。また、楽器遊びや歌も楽しんでいます。みんなと声や音を合わせる心地よさを感じて取り組んでいます。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 自分の思いや考えを友達に伝えて、友達と関わって遊ぶことを楽しむ。
- 学級の友達と一緒にいろいろな活動に意欲的に取り組む。
- 当番活動やお別れ会の準備をする中で年長組になる期待感をもつ。

2月は、当番活動の引継ぎやお別れ会の準備などの取り組みが本格的に始まります。一人ひとりが自分の力を出せるようにしていきます。また、「自分たちでやってみよう」「年長組にありがとうを伝えよう」という思いをもって学級のみんなで取り組んでいきたいと思います。

きりん組

投げゴマやメロディー楽器等、少し難しいことにも諦めずに取り組み、できることが増えてきたきりん組。『たくさん失敗をするからできるようになる』ことを経験を通して感じるようになってきました。「僕もたくさん失敗してできるようになったから、絶対〇〇ちゃんもできるようになるよ。」と友達の頑張りを認めながら励ましの声を掛けたり、「毎日頑張っていたね。できるようになってよかったね。」とできたことを一緒に喜んだりする姿が見られるようになりました。学級の友達の良さに気が付き、それを言葉にして伝える姿が増えてきています。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 自分や友達の良さを言葉にして伝え、互いに認め合いながら遊びや活動に取り組む。
- 就学を楽しみにし、期待をもって修了に向けた活動に取り組む。

友達と一緒に遊びや活動に取り組む中で、互いの良さを認め合い、さらに遊びが楽しくなるようにしていきます。修了に向けての活動で、就学に向けた期待感だけでなく、友達や園と離れる寂しさや新しい生活に踏み出すことへの不安を感じる時期にもなります。様々な気持ちに寄り添いながら一日一日を大切に過ごしていくとともに、就学に期待をもてるように声を掛けていきます。